

認知症は **早期発見・早期対応** が大切です

このような症状で  
お困りではありませんか？

同じことを何回も  
言ったり聞いたりする

冷蔵庫に同じ食材が  
たくさんある

保険証や鍵などを  
なくすことが増えた



認知症の困りごと・心配ごとに

## 認知症初期集中支援チーム

がサポートします

ひとりで抱え込まずに、まずはご相談ください

地域包括支援センター 電話 **32-0661**

### 認知症初期集中支援チームとは

認知症になっても、住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、専門職がチームになって、あなたとご家族をサポートします。チーム員は医療、福祉、介護の専門家たちで構成されています。



### どのようなことをするの？

チーム員が家庭訪問してご様子を確認し、生活や介護上のアドバイスを行ったり、病院受診や介護サービスの利用調整などを行います。おおむね6ヵ月間を目安に集中的に支援します。



### 対象となる人は

40歳以上で、自宅で生活している認知症が疑われる人または認知症の人で、以下の例に当てはまる人が対象です。

- ☑認知症の診断を受けていない人や、診断は受けたが治療を中断している人
- ☑適切な介護サービスを受けていない人
- ☑医療や介護サービスを利用しているが、認知症による症状が強く、どのように対応してよいか困っている人



## 認知症かもしれないと思ったら・・・

## チェックしてみましよう

- 認知症による変化は、本人よりも周りの人のほうが気づきやすいことも多いため、ご家族などが一緒にチェックしましょう。（出典；公益社団法人 認知症の人と家族の会）

### もの忘れがひどい

- 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 同じことを何度も言う・問う・する
- しまい忘れ・置忘れが増え、いつも探し物をしている
- 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

### 判断・理解力が衰える

- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 新しいことが覚えられない
- 話のつじつまが合わない
- テレビ番組の内容が理解できなくなった

### 時間・場所がわからない

- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある

### 人柄が変わる

- 些細なことで怒りっぽくなった
- 周りへの気づかいがなくなり、頑固になった
- 自分の失敗を人のせいにする
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

### 不安感が強い

- ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える

### 意欲がなくなる

- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ふさぎ込んで何をすることも億劫がり、嫌がる

- これは、医学的な診断基準ではなく、あくまでも目安となるものです。いくつか思い当たることがあれば、かかりつけ医や地域包括支援センターへご相談ください。

#### 《認知症に関する相談・問合せ先》

赤平市地域包括支援センター  
(赤平市役所介護健康推進課内)

赤平市泉町4丁目1番地

電話 0125-32-0661 (直通)

## お気軽にご相談ください





